

「静岡県ぬかづけ運動」実施中！

対策してますか？



ぬれた場所

- 床の汚れ(水、油、粉)を除去
- 作業に適した靴(耐滑)の使用
- 床面に滑り止め加工



かいたん

- 階段では、手すりを持つ
- 床面の段差、凹凸の解消
- 段差は見やすく(表示、色分け)



かたづけ

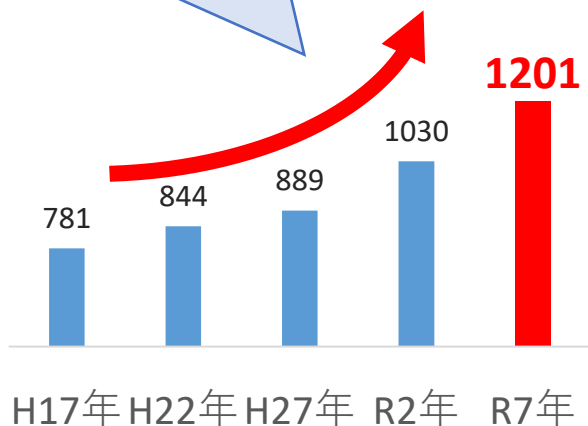
- 歩行場所に物を置かない
- 整理整頓の徹底
- 配線、コードは通路を避ける



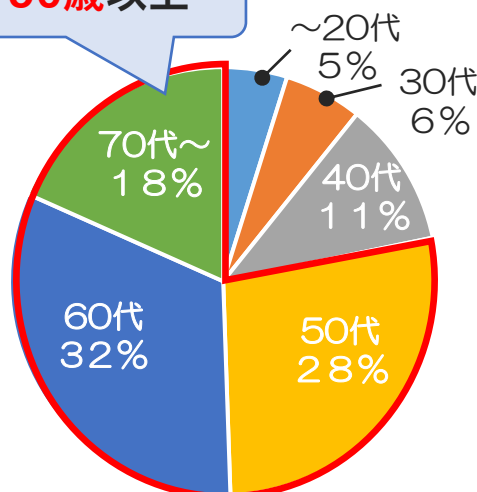
毎日の運動

- 転倒予防体操の実施
- 休憩時間に軽いストレッチ
- 体のコンディション管理

転倒災害が増加中！



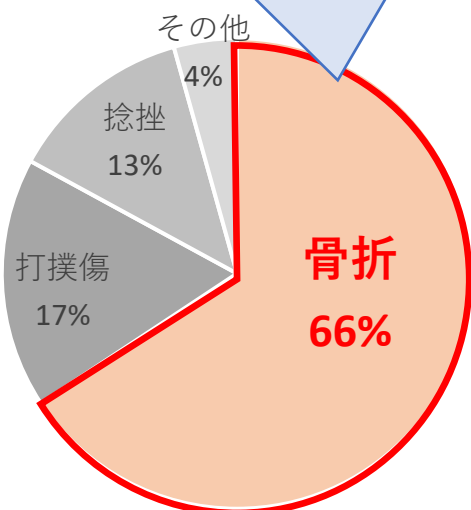
8割が50歳以上



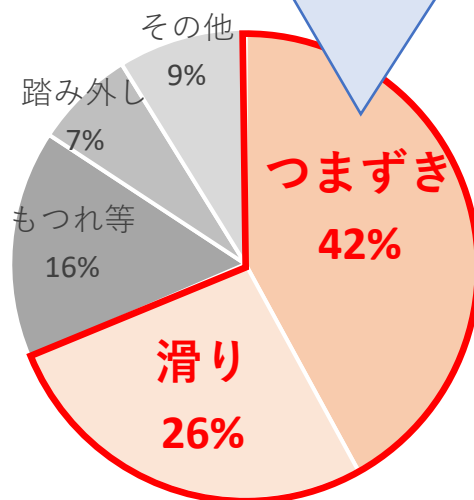
静岡県内では、平成21年以降、転倒災害が「事故の型」別で連続してワーストワンとなっています。転倒災害を少しでも減らすため「静岡県ぬかづけ運動」を展開しています。

静岡県内における令和7年の転倒災害発生状況

転倒で66%が骨折



つまずきと滑りで68%



労働者の転倒災害を防止しましょう！

「つまずき」による転倒災害の原因と対策

- ☐ 作業場や通路に放置された物につまずいて転倒
 - 物の置き場所を指定し、歩行場所には物を置かない
- ☐ 作業場や通路の凹凸につまづいて転倒
 - 敷地内の凹凸、陥没等を確認し解消する。未解消箇所は色塗りで「見える化」
- ☐ 作業場や通路のコードにつまづいて転倒
 - コード類は天井または壁際に配線し、歩行場所には這わせない

「滑り」による転倒災害の原因と対策

- ☐ 作業場や通路にこぼれていた水、洗剤、油等に滑って転倒
 - 床面の水、洗剤、油等はすぐに除去し、こぼれていることのない状態を維持する
- ☐ 雨で濡れた通路等で滑って転倒
 - 雨天時に滑りやすい場所を確認し、床に防滑措置や吸水マットの設置を行う
- ☐ 水場（食品加工場など）で滑って転倒
 - 滑りにくい履き物を使用し、床には防滑床材や防滑グレーチングなどを導入する

転倒やケガをしにくい身体づくり

- ☐ 転倒・腰痛予防体操！「いきいき健康体操」
- ☐ 身体的能力のセルフチェック
- ☐ 毎日の健康のためにフレイル予防を心がけましょう！

いきいき健康体操



身体的能力セルフチェック



静岡労働局と大塚製薬は包括連携協定を締結し、働く皆様の健康増進を推進しています。

※転倒リスクの高い箇所をわかりやすく「ぬかづけ」と提唱したのは「日本転倒予防学会」の初代理事長 武藤芳照氏です。